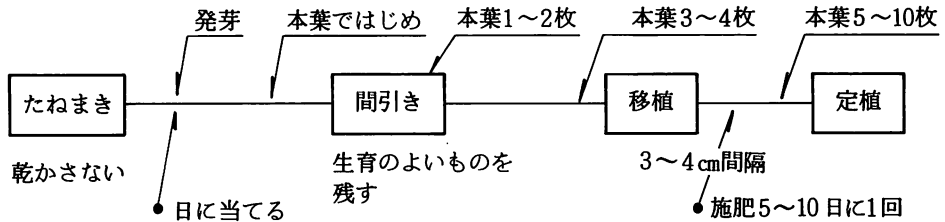


# 苗 づ く り

## 苗づくりの手順



### 間引き

じかまきの場合は必ず行う作業で、本葉がではじめ1~2枚となったころ、苗が約3cm間隔となるように間引きます。さらに本葉が5~10枚前後のところ第2回の間引きをし、小型種で15cm前後、中型種20cm前後、大型種30cm前後の間隔で残るようにします。間引きは生育のよいものを残します。点まきでは、1本を残し間引きます。

### 移 植

容器 平箱、ビニールポット

用土 赤玉I(中~小粒)と腐葉土を等量混合したものに、モミガラくん炭を少量加えるとさらによい。

方法 本葉が3~4枚となったものを、ハシやピンセットを用いていねいに根の部分を持ちあげます。平箱では3~4cm間隔で植え付け、ビニールポット(2~2.5号)では1本植えます。

### 管 理

置き場 移植後1~3日は、風のない半日陰に置き、乾かないようにします。その後は十分に日に当てます。

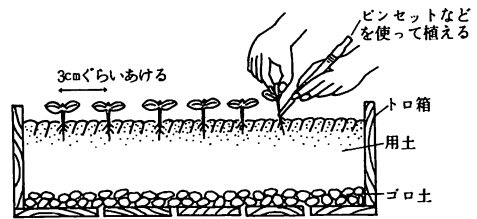
肥 料 移植5~7日後から液体肥料を1週間ごとに与えます。

防 寒 秋まき草花のうちやや寒がるストックやキンギョソウ、アリッサム、キンセンカなどは簡単な霜よけかフレーム内で育てます。

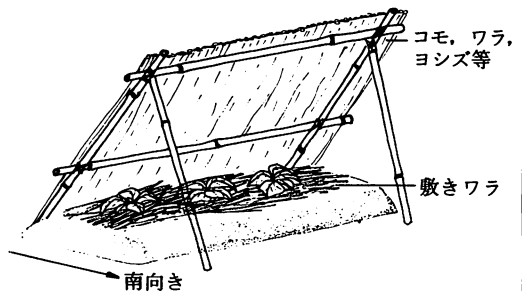
### 定 植

花壇などはまえて石灰や堆肥、肥料などを入れよく耕しておきます。定植間隔は草花の大きさにより間隔を取ります。

鉢植えは、排水よく植え付け、10日おきに液体肥料を施します。



苗の移植



簡単な霜よけ例